



2020年11月6日

各位

会社名 サンケン電気株式会社
 代表者名 代表取締役社長 和田 節
 コード番号 6707 (東証 市場第一部)
 問合せ先 財務 IR 統括部長 後藤 明弘
 TEL (048)472-1111

第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

2020年8月4日に公表いたしました第2四半期業績予想と実績値との間に差異が生じたのでお知らせするとともに、同日公表の通期業績予想につきましても修正いたしますので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異 (2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) 2020年8月4日公表	百万円 65,000	百万円 △1,900	百万円 △2,300	百万円 △6,700	円 銭 △277.34
今回実績(B)	68,138	△630	△738	△4,889	△202.44
増減額(B-A)	3,138	1,269	1,561	1,810	—
増減率(%)	4.8%	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期第2四半期)	78,289	291	△693	△4,222	△174.33

2. 2021年3月期通期連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) 2020年8月4日公表	百万円 137,000	百万円 100	百万円 △1,000	百万円 △8,000	円 銭 △331.16
今回修正予想(B)	144,000	600	200	△7,000	△289.81
増減額(B-A)	7,000	500	1,200	1,000	—
増減率(%)	5.1%	500.0%	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	160,217	4,309	2,674	△5,559	△229.83

3. 第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正の理由

当第2四半期の連結業績は、業績予想との比較において、自動車向け製品の出荷増による販売の上振れ及び固定費削減等により、売上・利益ともに増加となりました。この結果、第2四半期の業績予想と実績値との間に差異が発生いたしました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス（以下、「新型コロナ」）の収束が見通せない中、国内では「ウイズ・コロナ」を前提とした経済活動再開の動きが定着しつつありますが、海外では、今なお感染が拡大している地域もあり、今後も新型コロナによる経済への影響が残り続けるものと想定しております。こうした環境の中、当社グループが関連する各市場におきましては、白物家電向け製品の受注は、第3四半期以降も堅調に推移する見通しであり、また、第2四半期に回復傾向を示した自動車市場につきましては、地域による差異はありますが、引き続き回復傾向をたどることが見込まれます。

2021年3月期の通期の連結業績につきましては、第2四半期までの業績結果及び今後の見通し等を踏まえ、2020年8月4日に公表いたしました業績予想を修正いたします。なお、本業績予想には、米国子会社Allegro MicroSystems, Inc.のNasdaq上場による影響を含んでおりません。第3四半期決算において、当該上場による費用及び利益の計上を見込んでおりますが、これらの影響額が確定した時点で、速やかに開示してまいります。

以 上